

燃油サーチャージなし

最大14名様の旅

◆南半球の春を迎えたメルボルン！花咲く街とワイナリー、海岸絶景を巡る◆

# ビジネスクラスで行く 春の花咲くメルボルン滞在とグレートオーシャンロード 8日間

出発日限定・特別企画	
旅行期間	9月23日(水)～9月30日(水)
旅行代金	998,000円
一人部屋利用追加代金	84,000円
エコノミークラスまでのご参加も承ります。詳しくはお問い合わせ下さい。	

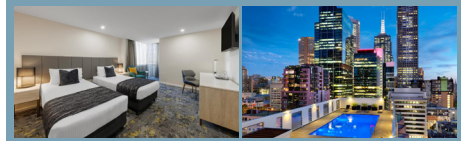
- ◎利用予定航空：マレーシア航空ビジネスクラス。
- ◎添乗員：成田空港より全行程同行致します。
- ◎食事：朝食6回、昼食3回、夕食3回（機内食除く）
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員：8名（最大14名）
- ◎旅券残存期間：帰国時まで。
- ◎旅券余白：見開き2頁以上要
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎燃油サーチャージ：なし

## ◆コースのポイント◆

メルボルン市内中心のホテルにゆとりの5連泊。トラムが走る英国風の街並みと歴史的建築が調和する文化都市メルボルンに滞在し、南半球の春の花咲く季節を楽しみます。郊外のチュリップフェスティバルやグレートオーシャンロードの絶景ドライブ、フィリップ島のペンギンパレードなど日帰り観光もお楽しみいただけます。

## HOTEL 確定ホテル

◆メルボルン：グランドチャンセラー  
チャイナタウン近くと中心部の便利な立地に建つホテル。周辺にはレストランやカフェも多く、街歩きにも便利です。屋上テラスからはメルボルン中心部の街並みや夜景を望めます。



★オーストラリア電子渡航許可（ETA）について★  
オーストラリア入国には、スマートフォン専用アプリ「AustralianETA」をダウンロードのうえ、『電子渡航許可（ETA）』の事前申請が必要です。申請時に顔写真の撮影とパスポートの読み取りが求められるため、旅行会社での代行取得はできません。日本語手引書をお送りしますので、お客様ご自身でお手続きをお願いいたします。尚、ご不安な方は弊社にご来社いただければスタッフが申請をお手伝いいたします（手数料：お一人様4,400円・税込）。詳しくはお問い合わせください。

## イヤホンガイド・サービスを使用します。



世界で最も住みやすい町メルボルン “ガーデンシティ”とも呼ばれ、9月末は春の花が咲き、街全体が華やぐ、心地よい季節です。



グレートオーシャンロード メルボルン西方の海岸線に沿って延びる全長約240kmの景観道路。南極海の荒波が長い年月をかけて削り出した断崖や奇岩が連なり、雄大で美しい海岸風景が広がります。途中、海岸線や牧草地には春の野花も咲き、爽やかな春景色のドライブが楽しめます。

都市名	スケジュール
1 東京	■午前（10:20）、成田空港より、マレーシア航空ビジネスクラスにて、クアラルンプール乗り継ぎ、メルボルンへ。 （機中泊） 日 月 火
2 メルボルン	■早朝、メルボルン着。着後、ホテルで朝食。 ■その後、メルボルン市内観光。世界遺産ロイヤル・エキシビジョン館◎と春の花が彩るカールトンガーデン◎、フィッツロイガーデンのキャプテン・クックの家○、ネオゴシック建築が美しいセント・パトリック大聖堂◎、メルボルンの象徴フリンドース・ストリート駅○、セント・ポール大聖堂◎、フェデレーションスクエア○などを訪れます。 【メルボルン市内中心/ホテル・グランドチャンセラー泊】 日 月 火
3 メルボルン滞在 グレートオーシャンロード	■終日、世界屈指の海岸絶景ルートとして知られるグレートオーシャンロードの観光へ。南極海の荒波が造り上げた奇岩群・十二使徒の岩○や、美しい入り江が広がるロックアートゴージ○をご覧ください。途中、海岸線や牧草地には春の野花も咲き、爽やかな春景色のドライブが続きます。 【メルボルン市内中心/ホテル・グランドチャンセラー泊】 日 月 火
4 メルボルン滞在	■終日、自由行動。ご希望のお客様は、添乗員が歴史的建物が並ぶコリンズ・ストリートや、19世紀の優雅なアーケード街へご案内し、メルボルンの街歩きをお楽しみいただけます。また、モネ、セザンヌ、ピカソなど巨匠の作品を所蔵するビクトリア国立美術館や、「死ぬまでに訪れたい美しい図書館」とも称されるビクトリア州立図書館を訪れてみてはいかがでしょうか。 【メルボルン市内中心/ホテル・グランドチャンセラー泊】 日 月 火
5 メルボルン滞在 （ヤラバレー） ワイナリー訪問 （ペンギン島） ペンギンパレード	■午前、近郊の世界的なワイン産地ヤラバレーへ。名門ワイナリー◎を訪れ、試飲をお楽しみ下さい。なだらかな丘陵にブドウ畑が広がるヤラバレーは、オーストラリア屈指のワイン産地。春には若葉が芽吹き、緑の丘が続く美しい田園風景が広がります。 ■午後、フィリップ島へ向かいます。着後、フィリップ島西端のノビーズ岬展望台◎に立ち寄り、沖合の岩礁シールロックスに集まるオーストラリアオットセイの大きなコロニーを観察します。その後、夕方、世界最小のリトルペンギンが海から巣へと戻る「ペンギンパレード」(*)をご覧ください。観光後、メルボルンに戻ります。 【メルボルン市内中心/ホテル・グランドチャンセラー泊】 日 月 火
6 メルボルン滞在	■終日、自由行動。ご希望のお客様は、添乗員とトラムに乗って海辺の町セントキルダへ。海風を感じながら桟橋やビーチを散策し、港町の雰囲気をお楽しみください。 【メルボルン市内中心/ホテル・グランドチャンセラー泊】 日 月 火
7 （シルヴァン） チュリップ・フェスティバル メルボルン	■午前、自由行動。 ■午後、メルボルン郊外シルヴァンのテッセラー・フラワーファーム◎を訪問。ビクトリア州最大級の花の祭典テッセラー・チュリップ・フェスティバルを見学します。広大な敷地に色鮮やかなチュリップが咲き誇り、まるで花の絨毯のような春景色が広がります。観光後、メルボルンへ戻ります。 ■深夜、マレーシア航空ビジネスクラスにて、クアラルンプール乗り継ぎ、帰国の途へ。 （機中泊） 日 月 火
8 東京	■時刻（18:05）、成田空港着。通関後、解散。

※移動の車は、小型～中型バスになる場合もございます。  
※ペンギンパレードのペンギンは野生動物のため、出現数や観察状況は当日の自然条件により異なります。また、自然保護のため、ペンギン観覧エリアでは写真・動画撮影は禁止されています。

**ヤラバレー** オーストラリア屈指のワイン銘醸地ヤラバレー。名門ワイナリーを訪れ、緑の丘陵に広がる葡萄畑の景観と試飲を楽しみます。

**テッセラー・チュリップフェスティバル**  
約30万本のチュリップが咲き誇る春の花祭り。色とりどりの花畑が広がる華やかな景観をゆったりと楽しめます。

メルボルン、ヤラバレー、テッセラー・フラワーファーム、チュリップフェスティバル、フィリップ島、ペンギンパレード、オタウェイ国立公園、オタウェイ岬、グレートオーシャンロード、12使徒の岩、ロックアートゴージ

12使徒の岩

ロックアートゴージ

ペンギンパレード 夕方、海から戻る野生のリトルペンギンがよちよち歩きで巣へ向かう姿を観察するフィリップ島名物の感動体験です。

# より快適な、価値ある旅のご案内

## ●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

## ●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合は航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。尚、それに伴う旅行代金の追加や減額はございません。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。
- ◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

## ●利用航空機について（日本発着便）

- ◇マレーシア航空。
- ◇日程記載の航空便の遅延や不通、座席の都合等による他便への振り替えの場合、乗り継ぎ場所や発着時間、それに伴う前後の日程内容等に若干の変更がございます。

## ●日程中のマークの読み方

- ☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし
- ◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

## ●時間帯のめやす

04:00 06:00 08:00 12:00 13:00 17:00 19:00 23:00

深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜	深夜
----	----	---	----	---	----	----	---	----

## ●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。
- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。
- ◇三名様で一室をご利用の場合、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要）をご利用いただくことになります。
- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。
- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わいをいただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

## ●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出いただいたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

## 便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスをご利用いただけます。カメラ・ビデオを撮影しながら自由に動けることで大変好評いただいております。

## ●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

## ◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

## ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいようお願い申し上げます。

## ●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

## ●旅行代金に含まれないもの

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプションツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代、電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

## ●お申し込みに際して

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

## ●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

## ●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し	30万円以上	旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用		
●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

## ●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人で部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

## ●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2026年3月10日を基準としております。また旅行代金は2026年3月10日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した場合は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

## ●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

## ◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- 1) お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- 2) お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座へお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 3) 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 4) 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 5) 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話させていただき添乗員より皆様に最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- 6) いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。